

厚生労働省 令和6年度 こころの健康づくり対策事業
児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース
実施要項

1. 目的

令和5年度以前の医療従事者研修をすでに受講した者に対してケース検討を含んだ専門性の高いプログラムを提供し、臨床力を高めることを目指しています。

2. 参加要件

- ・申込時に職場の上司の推薦を得られること。
受講申込時に【同意書及び推薦書】に署名捺印し提出が必要
(ご自身が職場長の場合、推薦書の欄への記入は不要)
- ・研修受講者名簿(氏名、所属先、所属連絡先)の作成・配布に同意できること。
名簿は厚生労働省へ報告し、各地でご活躍いただけるように各都道府県、政令指定都市、中核都市、保健所設置都市、特別区の関係機関に送付します。

3. 対象者

令和5年度以前に医療従事者専門研修又はコメディカル研修を修了した精神科医、小児科医、初期研修医、看護師、公認心理師・臨床心理士、精神保健福祉士・社会福祉士、作業療法士、保健師などであり、且つ、応用コースの受講未経験者に限る。

- 事例検討会がありますので、守秘義務の遵守が出来る方に限ります。
- 応募多数の場合はケース検討での症例提示の可能な方を優先します。
- 同一施設から複数名申し込みの場合は制限を設けさせていただく場合があります。

4. 日時・場所・定員

オンデマンド講義 令和6年7月31日～8月28日 (各会場共通、必修)

事例検討会 【西日本開催】令和6年10月6日(日) 10:00～15:10 対面形式

場所：岡山県精神科医療センター
岡山県岡山市北区鹿田本町 3-16

【東日本開催①】 令和6年12月11日(水)

場所：国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター研修室
千葉縣市川市国府台 1-7-1

【東日本開催②】 令和7年1月22日(水)

場所：国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター研修室
千葉縣市川市国府台 1-7-1

定員：各回40名 (複数会場の申込不可)

5. 受講料 無料

6. 研修内容 プログラム参照

7. 申込締め切り 令和6年8月19日(月)

基本先着順です。

定員になりましたらこれ以前に締め切る場合もあります。

8. 申し込み方法 右記QRコードもしくは下URLの申し込みフォームから参加登録をお願いします。

URL:<https://forms.office.com/r/C2ZuhZ1xDx>



参加登録だけでは受講できません。受講の可否、参加詳細はメールでご連絡いたします。
事務局からのメール kcap36kenshu@hospk.ncgm.go.jp の受信設定をしてお待ちください。

9.その他

- ・オンデマンド形式（millvi を利用）は受信機器のご用意をお願いします。
- ・所属施設でこれらの接続が難しい場合は自宅勤務等での受講を推奨いたします。
- ・事例検討では、昼食・宿泊の用意・案内はございません。各自でご準備をお願い致します。
- ・事例検討会会場へは公共交通機関をご利用ください。
- ・すべて欠席なく受講された方には修了証書を授与します。受講確認が取れない場合は修了証書の授与ができませんのでご注意ください。

児童・思春期精神保健研修

『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース』

オンデマンド講義（令和6年7月31日～8月28日）				
応-1	60分	八木 淳子	岩手医科大学附属病院 児童精神科 いわてこどもケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援
応-2	60分	中村 伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際
応-3	60分	岩垂 喜貴	駒木野病院	入院治療について
応-4	60分	栢原 明子	三重県立子ども心身発達 医療センター	「専門病棟での児童精神科看護の業務 —行動制限最小化を目指して—」
応-5	60分	板垣 琴瑛	国立国際医療研究センター 国府台病院	国府台病院での 公認心理師の取り組み
応-6	60分	山本 啓太	国立国際医療研究センター 国府台病院	国府台病院での 精神保健福祉士の取り組み

事例検討会『西日本開催』 令和6年10月6日（日）（10：00～16：10）				
岡山県精神科医療センター				
	10:00～ 10:10	主催者挨拶		
1時限	10:10～ 12:40	宇佐美 政英 大重 耕三	国立国際医療研究センター 国府台病院 岡山県精神科医療センター	ケース検討①(グループ討議)
	12:40～ 13:30	昼休み		
2時限	13:30～ 16:00	奥野 正景 大重 耕三	三国丘こころのクリニック 岡山県精神科医療センター	ケース検討②(グループ討議)
	16:00～ 16:10	修了式		

オンデマンド講義は各60分。集会型で架空症例検討を通じ、多角的な視点で子どもを評価し、治療戦略を立ててディスカッションを行う。

児童・思春期精神保健研修

『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース』

オンデマンド講義（令和6年7月31日～8月28日）				
応-1	60分	八木 淳子	岩手医科大学附属病院 児童精神科 いわてこどもケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援
応-2	60分	中村 伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際
応-3	60分	岩垂 喜貴	駒木野病院	入院治療について
応-4	60分	栢原 明子	三重県立子ども心身発達 医療センター	「専門病棟での児童精神科看護の業務 —行動制限最小化を目指して—」
応-5	60分	板垣 琴瑛	国立国際医療研究センター 国府台病院	国府台病院での 公認心理師の取り組み
応-6	60分	山本 啓太	国立国際医療研究センター 国府台病院	国府台病院での 精神保健福祉士の取り組み

事例検討会『東日本開催①』 令和6年12月11日（水）（10：00～16：10）				
国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター研修室				
	10:00～ 10:10	主催者挨拶		
1時限	10:10～ 12:40	齊藤 万比古 水本 有紀	母子愛育会愛育研究所 国立国際医療研究センター 国府台病院	ケース検討①(グループ討議)
	12:40～ 13:30	昼休み		
2時限	13:30～ 16:00	笠原 麻里 宇佐美 政英	駒木野病院 国立国際医療研究センター 国府台病院	ケース検討②(グループ討議)
	16:00～ 16:10	修了式		

オンデマンド講義は各60分。集会型で架空症例検討を通じ、多角的な視点で子どもを評価し、治療戦略を立ててディスカッションを行う。

児童・思春期精神保健研修

『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース』

オンデマンド講義（令和6年7月31日～8月28日）				
応-1	60分	八木 淳子	岩手医科大学附属病院 児童精神科 いわてこどもケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援
応-2	60分	中村 伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際
応-3	60分	岩垂 喜貴	駒木野病院	入院治療について
応-4	60分	栢原 明子	三重県立子ども心身発達 医療センター	「専門病棟での児童精神科看護の業務 —行動制限最小化を目指して—」
応-5	60分	板垣 琴瑛	国立国際医療研究センター 国府台病院	国府台病院での 公認心理師の取り組み
応-6	60分	山本 啓太	国立国際医療研究センター 国府台病院	国府台病院での 精神保健福祉士の取り組み

事例検討会『東日本開催②』 令和7年1月22日（水）（10:00～16:10） 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター研修室				
	10:00～ 10:10	主催者挨拶		
1時限	10:10～ 12:40	齊藤 万比古 渡部 京太	母子愛育会愛育研究所 群馬病院	ケース検討①(グループ討議)
	12:40～ 13:30	昼休み		
2時限	13:30～ 16:00	原田 謙 宇佐美 政英	長野県立こころの 医療センター駒ヶ根 国立国際医療研究センター 国府台病院	ケース検討②(グループ討議)
	16:00～ 16:10	修了式		

オンデマンド講義は各60分。集会型で架空症例検討を通じ、多角的な視点で子どもを評価し、治療戦略を立ててディスカッションを行う。

児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース
研修名簿作成・配布同意書及び受講推薦書

令和 年 月 日

受講するにあたり名簿作成・配布に同意します。

受講者氏名 _____ 印

受 講 推 薦 書

上記の者を貴院の厚生労働省 令和6年度こころの健康づくり対策事業「児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース」受講生として推薦いたします。また研修会で症例を発表する際には、当施設での個人情報保護の規定に沿って行うことを約束します。

令和 年 月 日

施設名 _____

所在地 _____

代表者(所属長)氏名 _____ 印

国立研究開発法人
国立国際医療研究センター国府台病院長 殿